

本庄南ロータリークラブ



慈愛の種を
播きましよう

会報

例会日 毎火曜日 19:00～20:00
例会場 埼玉グランドホテル本庄 五州園（最終火曜日）
事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-0041 本庄市駅南2 2 1
Tel: 0495 23 0143 / Fax: 0495 23 0141
E-mail: rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 高橋 茂雄 クラブ会報委員会 / 委員長 木村 真純 / 副委員長 小松 政敏
幹事 堀川 明 / 委員 佐藤 重孝・長沼 章・矢部 一臣

第403回例会

7月9日

発行 平成14年7月16日(火)

- ◎司 会 / 奈良橋秋夫SAA
- ◎点 鐘 / 19時00分 高橋茂雄会長
- ◎ソング / 我等の生業
- ◎ゲスト / 笠原 勝様 (本庄RC)

RRRRR RRRRRRRRRRR RRRRR RRRRRRRRRRR

会 長 挨拶 高橋茂雄会長



毎日暑い日が続いております。台風6号が近づいているとのことでは、しばらく天候がくずれの模様です。先月サッカーのW杯が終わったばかりですが今週末はもうプロ野球のオールスターゲームです。テレビを視る時間がますます増えそうです。相撲では名古屋場所が始まっていますが、貴乃花の7場所連続の休場となっております。新聞をながめていて、ちょっと面白かったのは、主治医であるパリのジャンピエール・パクレ医師の貴乃花休場の診断書が「筋力強化不足などの理由により、競技活動を再開するには不十分であります」となっていたことです。プロスポーツの選手、特に格闘技のグランドチャンピオンが病気ではなく筋力強化不足での休場は少し変な印象を受けました。

すでにご連絡を受けたかと思いますが、長らくご療養中でありました、当クラブの設立にもご支援をいただいたパストガバナーの岡祐孝先生が、心筋梗塞にて84才で先日ご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

本日は、この後クラブ協議会ということになっておりますが、その前に2日の理事会の報告をさせていただきます。おもな決定事項は次の様なものでした。

ロータリー100年委員に戸谷全克会員を選出しました。第14回本庄花火大会の協賛金を拠出することに決定しました。第16回少年健全育成県民大

会が8月29日に本庄市民文化会館大ホールで予定され、当クラブも後援、出席を決定しました。社会奉仕委員会で本庄市役所前の池に鯉を寄贈する事が決定されました。藤井会員より提案のあった本庄運動公園の植栽の今後の維持管理については市と当クラブでよく折衝してから今後の方針を決めます。慶弔規定で会員の配偶者の両親についての弔慰は将来の検討事項とします。10周年記念事業としてのカンボジア訪問につき、現地へ行かない会員一人1万円(1カ月千円の分割可)の拠出と、現地へ行く会員は月2万円の積立を行う。7月23日(水)の卓話講師に武山百合子先生および鈴木淑夫先生がみえるので会員婦人の動員を要請する。また、当日講演中は食事をせずコーヒーとケーキを供する。その他でありました。本年度は卓話の充実を課題としていますが、来月の予定は6日に児玉郡市広域消防本部の救急救命士の方、20日に埼玉新聞社の丸山晃社長の卓話が予定されております。全会員の出席をお願い致します。

幹事報告

堀川 明幹事



岡部ロータリークラブの週報、寄居ロータリークラブ、岡部ロータリークラブ、秩父ロータリークラブ、藤岡西ロータリークラブの例会変更が来ております。

委員会報告

藤井桂一会員



【くじゃく草の育成管理継続を喜ぶ】
小川さんが退会、そして当クラブが社会奉仕活動として位置づけて、市の運動公園で行った植栽の成果であるくじゃく草を、自分の手に引き

取りたい、と意思の表明があったと聞き、大変残念に思いました。この植栽は4年間に3回（藤井、清水、山田年度）にわたり、会員、家族、更生ひまわりの子達の参加で実施され、秋の開花シーズンには公園に憩う市民の目を楽しませ、クラブの存在をPRできるところまで規模も拡張されてきました。また、多額のクラブ資金も投下されており、ここで手放すのは大変惜しい、なんとか管理の継続ができないものか、とっておりましたところ、本日、会長挨拶の中で、さきの理事会で公園管理者との話いかんではあるが、管理の継続を決めた、とのお話をうかがい、喜びがひとしおであります。もう、拡張はいりません。既存のくじゃく草を大事に育成することが、市民に喜んでもらえることに繋がると思います。

高橋政夫クラブ奉仕委員長



基本方針

クラブ運営と奉仕活動が安定した基盤を形成することを銘記して、小委員会活動の活性化を促し各委員会の相互、行動協力を積極的に支援する事に努力する。

事業計画

- ①クラブ奉仕委員会は、年度内、半期に一度各委員会の委員長と協議し、会員の増強、退会防止に積極的に努める。
- ②ロータリー年度、下半期初頭に実施される会議には、上半期の活動報告、反省点など、下半期に求められる新しいプロジェクトの提案、予算の過不足調整などを議題とする。
- ③新会員に入会前より広報、インターネットを通して全会員の事業及び専門職において責任あるロータリーの魅力を伝え会員の増強及び出席率の向上を計る。
- ④クラブ奉仕委員会は全会員にコミュニケーションの重要性を説き目標に向けて進展状況をクラブの会長、理事会、委員会等に定期的に報告する。

山田勝治会員選考・増強・分類委員会委員長



選考・増強・分類と三つを受け持つ南クラブの特徴ですが、三人で協力して選考は口・タリアンにふさわしく、活発に活躍、協力の出来る人

を選び、常にクラブの発展と活性化に努めたい。

増強は委員会が中心になり全員に一人の紹介をしてもらい、成果を挙げ、高橋会長年度に会長賞受賞の意気込みで推進する所存である。

分類は地域性と最近の情報通信革命を配慮した分類としたい。

服部浩一国際奉仕委員長



基本方針

国際奉仕の理念は外国の人との親善を行い、国際融和を図り、戦争のない国際平和を目指すものであります。国際奉仕のプロジェクトを理解し、協力、実行したいと思います。

事業計画

- ① 地区国際奉仕委員会の方針に協力する。
- ② 国際親善の理解と機会を会員に提供する。
- ③ 当クラブの星野会員が行っているカンボジアへの支援活動に参加する。

清水正一新世代ライラ委員長



7月6日(土)、第1回地区役員合同会議が川越氷川会館にて開催され、それぞれ本年度の委員会方針、地区大会の発表が行われました。その後懇親会が全員参加で大変にぎやかに挙行されました。この合同会議の前に新世代委員会議が開かれ、本年度は日豪青年相互訪問派遣団員の事業が再開、昨年迄は国際奉仕委員会が担当でしたが、今年は新生代委員会が担当と云うことで、委員会全員にてこの分野をまかなうことと方針づけ、具体的になったら発表することになりました。

自クラブのライラ委員会としては、まもなく配られる年度計画書に発表してあります外に、地区として東松山市に於て開催予定の若者の意見を聞く会を計画中ですので、実施の節は当クラブ全員参加にて裏方をお願い致したいと存じます。

戸谷全克米山奨学委員長



米山奨学委員会では二つの大きな目的達成を念願致しております。

その一つが本年度牛窪ガバナーが目標として提起された地区募金目標

4,000万円のクラブ目標額1万7千円×会員数33人の完納であります。

もう一つが米山奨学会の目的及び意義の周知であります。その一環として10月の米山月間に地区役員を講師として招き、卓話をお願いすると共に出来れば奨学生も同行して頂き、ご本人から直に体験談を聞かせて貰いたいと考えております。

木村真純プログラム委員会副委員長



「本年度は会員の紹介による部外講師による卓話を積極的に行う予定です。

いろいろな職種の講師をお招きして、会員の知識高揚をはかるとともに出席率向上につながるよう努力致します。

また、本年度のプログラム表をもとに説明させていただきます。

出席報告

福島好正出席委員長

会員数	出席	M.U	欠席	出席率
33名	18名	2名	13名	60%

ニコニコボックス

小松政敏会員 雨の中、ご苦労様です。

郡 知彦会員 先週は諸用で欠席となりました。
高橋会長、堀川幹事お世話になります。

欠席者のメッセージ

中原秀夫会員 所用の為欠席致します。

佐藤重孝会員 ”

堀口孝利会員 社用で宇都宮出張の為欠席致します。

星野泰雄会員 会議が重なり、欠席致します。

阿奈靖雄会員 四国へ出張中の為欠席致します。